



熊本市立大江小学校

ときめき

2022.9.12(月)

No. 68



文責
松永

道徳の研究授業がありました（6年2組 山田学級）

本校では、今年度も熊本市教育センター研究モデル校の指定を受けていて、道徳科と特別活動を中心に据えて研究実践を進めています。その取組の一つに研究授業があります。これは研究主題に迫るための手立てを講じた授業を公開し、見てもらった先生方同士と意見交換したり講師からの指導・助言を受けたりして、授業のあり方を検討するものです。2学期のスタートとなる研究授業は、6年2組の山田学級で行われました。今回は、道徳科の授業で、資料「地球を一周歩いた男－伊能忠敬－」を使って、真理の探究について考える授業内容でした。事前にとったアンケート結果を提示して、子どもたちの思いを出し合ったところ、「学びを深めたいという思いはあるけど、できていない」といった声が聞かれました。そして、伊能忠敬をもとにした資料から、「学びを納得するまで深めるためには、どんな心が必要なのだろう。」というめあてで、授業が展開されていきました。途中、小型のホワイトボードを囲んで、子ども同士が意見を出し合う場面がありましたが、主体的に取り組み、学びを深めていました。山田学級では日頃からこうした学び合いの機会を大事にしていることもあり、積み重ねてきたことが確実に力になっていることを実感しました。授業後は、複数の教室に分かれた先生方とオンラインでつないで、授業研究会を行いました。最後には、講師としておいでいただいた大学の先生から、指導助言を聞きました。実りのある時間になりました。



みんななかよしの大江小に！

ひまわり学級担任の西村先生が、学級を回って支援学級の取組の紹介や相手を理解することの大切さなど子ども理解に関する内容の話をしています。人にはみんな得意なことがあれば苦手なこともあります。みんなそれぞれによいところ、素敵などころをもっています。相手のことを思いやり、相手の立場に立って考え行動することの大切さをあらためて考える時間になっています。



おはようございます!!



今朝は、地域の交通安全協会の方々が交通指導に立たれていました。その方々にきちんとあいさつができていた子どもが多くて、朝から温かい気持ちになりました。横断歩道を渡りながら「松永校長先生、おはようございます」とフルネームで名前を読んでものあいさつも嬉しかったです。

